



代表取締役社長 山内 格氏

「深化・進化・新化」で国内ニッヂトツプに

江守情報

福井市順化1-24-38

昨年3月、経営陣の体制強化を実施し、5社・7事業と従業員280人超を擁する江守情報グループのトップに就任した。「新体制は前社長の指揮のもと万全の準備で整えられた。激変する社会やIT環境へスピーディに対応し、北陸電力グループの一員として新たな挑戦に取り組み続けることが私たちの役割」と穏やかな口調ながら、強い決意を語った。

江守情報グループの強みは、物流・流通、製造業（加工組立や化学品製造）、建設業、官公庁など

どの顧客基盤を持ち、二ヶ所分野で高い競争力を誇ること。「選択と集中」を継続ながら、これらの強みを先鋭化し、すべての分野の提供サービスや製品を国内ニッヂトツプに育っていく」と力を込める。

先見事例として挙げたのが、世界各国で異なる法規制を含めたデータベースを搭載する化学物質管理システムだ。システムの導入から運用支援を提供することに加え、化学物質に関わるリスクアセスメントなどのDX化も付加することで、より強い国内ニッヂトツプを目指す。こうした「モノづくり（製品提供）からコトづくり（体験提供）への転換」（＝モノづくりのサービス化）を進めしていく。

このビジネスモデルを実現するには、中間管理職が経営に参画する「ミドル・アップダウン」が必要だと説く。貫き続ける経営理念として掲げる「エッセンシャルカンパニー」を実現するため、「組織や人材を深化・進化・新化させる投資は惜しまない」ときっぱり。江守情報はギアを上げ、さらなる国内ニッヂトツプへ向けて走り出した。